婦人と新社會

山田わか主筆

九月號

三ツの望み

富士山上設備改善の提唱

國立公園に對する諸家の意見と私の希望

女の職業

戀の勝利者に對する不滿の解剖

丸山警視總監に

―新刊紹介―

昭和四年九月一日發行　第百拾四號　每月一回一日發行

東京市　婦人と新社會發行

My three hopes.

My first hope was that I wanted to make my wife a pioneer of a feminism which bases on Japan and the Japanese people, this effort now eighty percent succeeded.

And the second hope was to make my sister a defacto leader of professional woman, this hope I think, will be fulfilled in near future.

My third, the largest hope was to have a crystalization of my flesh and blood, this hope will be achieved by the arrival of the baby within this year by my daughter.

These three hopes represent my life work for my country.

K. Y.

三つの望み

山田嘉吉

第一の私の望みは、婦人言論界の第一線に私の妻を立たせることであつた。そして、それは八分通り成功した。

第二の私の望みは、職業婦人の先驅者として私の妹を完成することであつた。そして、それも既でに見込みが立つてゐる。

第三のそして最大なる望みは自分の骨肉の新らしき再生であつたが、今年のうちに娘を通して我が家庭に赤ン坊が與へられることによつて、この望みも達せられることになつてゐる。

この三ツの望みを實現することが私の一生の仕事である。

（わか譯）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

富士山上設備改善の提唱

竹内茂代

富士山は昔から歌人の筆に畫家の手に種々の方面から賞賛し盡されて居ります。私は富士百景を盆石に打出したい希望から八方から富士の英姿を觀察して居る間に、あの美しい山に一度登つて見たいとの望が私の胸にむらむらと起り、三千二百の肺活量、百二十キロの背筋力、強の部に入る心臓の力を持つ私の體力が實際如何なる程度に使はれるか、又高山病に對する抗抵力は如何かを知りたい爲めに、弟妹一行十人、二日一泊の行程で富士登山を試みました。落伍者もなく自身も餘り疲れないで愉快な清遊を終りました。五十年に近い人世を歩みつゞけ世相のさまざまを見盡した私は富士登山によつて始めて人世の極致を味ひました。其感想の中から默し難いもの〻二三を述べて見ませう。

○

富士と云ふ山は遠景のあの美しさに引かへ、登つて見ると赤痘痕の様な萬目荒寥只燒石ばかりの山姿です。繪に見る様な平坦の山ではなく恐ろしい急峻の道を辿つて登る山で、しかも谷間の殘雪は埃に被はれてしまつて居ます。

が、海拔一萬二千餘尺の高峯に立ち、何者にも冒されぬ崇高純潔の山靈に接し、四國の風光を一眸のうちにをさめ、白紫赤等千變萬化の雲間に夕陽の虹の如き倒さ富士の陽炎が描き出され、足下から昇る月、御來光と稱へらるゝ日の出を眺める時に恍惚として人世の歡喜、自然の純潔さを知ることが出來ました。

○

此靈山を年々増加しつゝある登山客のために不潔にせぬ様にしたいと私は切に思ひました。登山者のすべてが携帶する食料品の包紙や容器等が小屋の周圍に散亂堆積して居るのは如何にも無殘です。

石室とは云へ公認されたあの旅舍の不潔は想像の外でした。攝氏五六度の手の凍える寒さの七八合目でさへ蚤で眠られぬ有様です。一日の登山の疲れを癒すため室での一泊の安眠が必要です。け

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

れ共餘り人が多いので手足を延すことも出來ず、一睡も出來ない人や、三十分か一時間辛じて眠つたと云ふ人が多いのです。道端や石の上で眠り得る習慣を持たない限り、こゝで眠れないのは當然です。

○

此不潔と、安眠を得られないことは登山の行程中最も苦痛のことですが、もう一つどうしても改善しなければならないことを痛感いたしました。それは外國人に對する馬子の亂暴と不親切な態度です。具體的には到底云ふことの出來ない程の暴言を外國人に投げつけるので傍で見聞した私共が赤面してしまつた程でした。

○

國立公園の問題は帝國議會にまで聲を擧げられ、日本の持つ風光の美に因つて外來の客を招致しやうとの議が起つて居る今日、日本を代表するあの富士山にはせめて一泊、外來客の泊り得る樣、勿論贅澤でなくてもよい、七八合目に一ヶ所でも蚤の居ない、狹く共空間を利用して三等船室の如き棚式ベツドでもよい、一人一床として安眠の出來る樣に改善されたなら衛生上風紀上よいことで

あり、外來客も喜んで泊ること丶思ひます。

○

これは必しも富士山とは限りませんが大勢の女學生を引卒した男の教師が矢張りそこにごつたに泊り、其男教師が酒を飲むに至つては言語同斷です。

過日の新聞記事に現はれた、四合目で寫眞師が登山の女教師に對して許す可からさる態度があつた爲め山から退去させられたと云ふことも此雜然たる中から湧き出した弊風と思ひます。

○

道路は縣で手を入れて居るとき丶ました。倘其他前述の清潔、衛生、待遇及び風紀等の各方面にも縣當局の御考慮を拂はれることを希望して止みませんが、ひとり官憲のみの手を待つのでなく各婦人團體がこれに力を入れられては如何なものでせうか。

すべての料金等は一定の制限が設けられてありませうが、制度の實行は直接其任に當る下級の人達です。これ等の人々の教養訓練にも相當御骨折を願ひたい。そして此山を名實共に靈山であらしめ、外來客の靴跡繁々なる様にするには、法の力と教育指導により大に改善することの必要を痛感

いたしました。

斯くして此不生産的の山を大に生産的にすることは一面には國際的であり他には國利を增す一つの大切なる途であると思ひます。

○

國立公園としての富士、企業的に觀た富士と云へば、彼のベスビヤスやスキスのアルプスに於けるやうに登山電車の計劃を連想させられますが、それよりもつと手取り早く卽時に整理せらる可き細かい點について私は婦人の立場からこの希望を述べて、再び登山する機會に於てもつと〳〵心持よく靈氣を味はせていたゞき度いと思ふものであります。

眞に日本の表玄關富士の靈峯としての名實伴へる親切なる施設經營を望んで止みません。

東京聯合婦人會に、歐米觀光婦人のために旅舍を設け愛に充ちた深い正しい知識を持つガイドを養成して多くの外來客の長く足を止めて愉快に遊び、よき印象を殘して歸り行く様にしたいとの希望から、實行委員まで擧げられて居ります。富士山に對する改善は靜岡山梨二縣の各婦人團體が奮起せられ、中央と聯絡を取り、働きかけることが目下の急務であると思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國立公園に對する諸家の意見と私の希望

サンデー毎日（昭和四年八月四日發行）は「日本國立公園號」であり、そして、「國立公園座談會」「十六候補地銘々記」「國立公園に推したい所」及び「國立公園の要望」が特輯してありますが、この「國立公園の要望」に於て、林學博士田村剛氏は「國立公園に對する國民の要望は今や日に日に切實なものとなつた。これは正に時代の熱望と云つても差支ない」と冒頭され、次に國立公園の意義、國民の保健敎化に必要であることや、國立公園の特質を述べられ、それから、我が國立公園運動に移られ、

「一たいわが國において、國立公園が要望せられてゐたのはすでに以前からのことであつて、夙に明治四十五年の第二十八帝國議會に對しては日光町長西山眞平氏が「日光を帝國公園となすの請願」を提出して、採擇され、後れて大正十年の第四十四議會には、野本恭八郞氏の提出に係る「明治記念日本大公園國立の請願」が現れて、富士山を中心とする國立公園を提唱し、これまた採擇となつてゐる。

「誠に、前記日光といひ富士山といひ、共に本邦屈指の大風景であつて、あらゆる意味から國家的な使命をもつ大公園で、しかもその規模は雄大にすぎ到底地方公共團體の經營には完璧を期し難いから……といふのが以上兩請願に共通の主旨だつたのである。で、殊に後者は、明治大帝の鴻業を永く記念し奉らうといふのであつて、實に適切なものであつたが、政府は財政多

端の折柄、その主旨には至極賛成でありながら、直には着手し難いとの意見であつた。

「が、政府は北米合衆國その他に見るが如き國立公園の施設は、國民保健教化上、兼て國民經濟上頗る重要なものであつて、都市公園府縣公園と並んで近き將來において實現せしむるを可と認め、先づこれが適地の調査を行つた上で、わが國土と國民とに適切な計畫を樹立せんとし公園を主管する內務省衛生局において、全國の主なる候補地十六ケ所を物色し、公園の區域、公園の素質、利用狀況等につき、大正十年度からその基礎調査を行ふことゝなり、順次、左記の調査を完了するに至つた。

1、上高地を中心とするもの
2、白馬山を中心とするもの
3、日光を中心とするもの
4、雲仙岳を中心とするもの
5、阿蘇山を中心とするもの
(以上、大正十年度調査)
6、富士山を中心とするもの
7、大臺ケ原を中心とするもの
8 磐梯山を中心とするもの
(以上、大正十一年度調査)
9、阿寒湖を中心とするもの
10、霧島山を中心とするもの
(以上、大正十二年度調査)
11、小豆島および屋島を中心とするもの
12、伯耆大山を中心とするもの
(以上、大正十三年度調査)
13、十和田湖を中心とするもの
14、立山を中心とするもの
(以上、大正十四年度調査)
15、大沼公園を中心とするもの
16、登別溫泉を中心とするもの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（以上、昭和三年度調査）

「かくて、國立公園問題はたちまち朝野の熱狂的歡迎をうけて、第四十五議會から引續き、實に多數の請願または建議の提出を見ること丶なつたけれども、未だ國立公園に對する國民の理解は頗る不徹底であつて、或ひは都市公園の觀念をもつてこれを類推するものがあり、或ひは單なる愛鄕心からこれを要望するものもあり、甚だしきは地方風景の宣傳の手段として國立公園の美名を利用せんとするものもあり、從つて政府の國立公園候補地と國民の推擧するものとの間には可なりの差異を生ずること丶なつて、徒らに地方人士をして國立公園運動に狂奔せしめるやうな弊害をさへ釀すに至つた。

「しかし大正十二年關東地方に起つた大震災は財界に一頓挫を來して、政府も民間も勢ひ緊縮方針を以てことに處すること丶なつたので、自然該運動も一時停滯の有樣とはなつたが、今日に至つては國立公園の眞意義もやうやく國民の理解するところとなり、一方、富士山、日光、雲仙、十和田湖など有力な候補地においては、縣または縣と民間事業家との協力によつて、政府の計畫する國立公園事業の一部の實行に着手するものすらあつて、今やわが國立公園運動は機運頓に熟して政府の積極的發動を待つばかりとなつたかの觀がある。

「また、遂に官民有志の間に國立公園協會（會長は細川護立侯）なるものも成立し、今年から活動を開始すること丶なつた。かうして、今後の運動はます〱正軌をたどるやうな情勢に立ち至つたことを、私は切に欣快とする。

「前記十六ヶ所の國立公園候補地中、最も著名なものはといへば、何といつても日光と富士山とであらう。日光は元來が御料土地で、縣にお

いては既に相當の施設（登山道路も完成）をなして、現狀のまゝでも優に國立公園として事足る狀態にあることは周知のことに屬しよう。しかし、こゝは余りに貴族的に過ぎるといふ批難もあり、この點はも少し民衆的にする必要があらう。富士山は、山梨、靜岡、神奈川三縣が互に連絡をとつて夫々にその施設を進めつゝあるけれども、特に山梨縣においては、岳麓の發達に努め、縣には特別の係員をまで雇ひ入れ、電氣、土地會社、別莊地、道路、軌道等の諸施設を官民合同でやつてゐる狀態で恐らく施設の點では全國一といふに憚らぬであらう」

と說明され、又「國立公園に推したいところ」と云ふ欄に於て、池田永一治氏は「事新らしく云ふまでもありませんが、富士山を中心にあの周圍幾里の間は國立公園として日本は愚か世界一です。何しろ大規模に發展させる餘地のあることは恰度日本の眞中に位置してゐると云ふことで、すでに便利、この點で他のいづれの土地よりも適切です」と。

長谷川伸氏は「氣候の中和を得てゐる靜岡縣において富士を取り入れた處……」

野口雨情氏は「國立公園と云ふ以上は、對外的意味も含まれてをりますから、日本のシンボルとして外人間にも知られてゐる富士山を中心とするものが第一と思はれます」

國技史郎氏は「富士山、日本アルプス、日光等ですが、特に富士山をあげたいと思ひます。いや富士山はむしろ今日すでに國立公園となつてゐると云つた方がよいかも知れません」と云つて居られます。

○

それから「國立公園と外人觀光客」の題目の下にX・Y・Z氏は

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

わが國に渡來する觀光客にはもちろん個人で來るものと團體で來るものとの二いろがあるが大たい季節からいふと一月から四月までが最も多く、各國人別にすると米人が最多を占めてゐる。卽ち「ドルの國」から來るいともプルヂョアの客人達が多いのである。

彼らが來て、先づ何といつても一ばん當面的に困るのはホテル設備の不完全であるが、そのため勢彼らの遊覽スケジユールは、日光、箱根、京都、奈良……といつたまるで判で押したやうな行程を採るよりほかになく、しかも一時に多數來た場合などは、人員を二組にも三組にも分けでもせぬと不可能だといつた實に心細い狀態にある。でたとへ彼らが熱望したからとて僻遠な土地へなどは行き得べくもないのである。そこで、彼らの滯在は極めて短いものとなつて、匆々に他の國へと去つていつて了ふ。惜しいことである。

御參考までに、ジヤパン・ツーリスト・ビウロウにおける次の統計を擧げてみる。

渡來の外人數は――昭和元年が二四、七〇六人で、二年が二六、三八六人。その消費金額は――元年が四、九〇〇萬圓で、二年が約五千萬圓(但しこれは推定額)。

また、二年中の來日外人數を各國別にしてみると――米人が六、六五四人(二、四、三月の順に多い)。獨人が六〇九人(九、八月の順)。英人が三、八八〇人(八、七、三、四月の順)。佛人が三五四人(七、四、八月の順)。露人が九九〇人(六、十、五月の順)。支那人が一、二三八人(少いのが二、三、四月の順)。そして、その他の國人が三一、五一六人で、つまり累計が二六、三八六人といふ數字を示してゐる。

が、最も多數を占めてゐる米人の來朝期が二

三、四月といつたさうした季節になつてゐることには、理由がある。即ち、彼らの觀光船は、大ていニユウヨークを基點とし、クリスマスを濟ましてから出帆し、先づ日本に來てそれから世界一周へといつたコースをとるからのことに外ならない。

寶の山に入りながら……といふ言葉がある。が、これはまたその反對に、せつかく舞ひ込んできたドル人を空しく直ぐととり逃がしてしまふわが國の現狀なのである。

惜しまざるを得ない。

國立公園でも出來て、なほ一そう外客を誘致し、またよく彼らを長く引き留るに足る施設の出來上る日が待たれること、切である。

が、「實さい今のところは準備時代で……。國立公園調査會の豫算も要求したのですが、まだ……」と、衛生局保健課長が言明してゐる現狀であるのだ。

――國民は、眞に國立公園促進の氣勢を擧ぐべきではないか。單にかうした數字を增さしめる會心の上からのみでも……。

と云つて居られます。

○

以上の拔萃によつたゞけでも、國立公園設立に對する國民の要望は切實であり、そして、その第一着手は富士山を中心とし、其の周圍の勝地を全部取り入れるのであると云ふことに付ては議論の餘地はないように思へます。

公園にすると云つても、私が云ふまでもないことですが、都會の小公園の場合ひのように風致に人工を加へることではない。風致は自然のまゝで結構、唯、道路を建設し、交通を便ならしむることが第一の仕事です。自動車を自由に走らせて勝地の全部を見得るようにすることで

す。

第二段の仕事は勿論宿泊所を造ることでありますが、とにかく、道路と宿泊所が完備すれば差し當り共れで結構です。

國立公園設立の目的は人によつていろ〳〵でありませう。たとへば、田村博士の云はれるように、國民の保健教化のためにも重要であるに相違ありません。が、私は、今は、國民の收入と云ふ點に重きを置かうと思ひます。つまり、我が國は天惠に薄いと一般に考へられてあるのですが、併し、我が國至る處の勝地に向つて開眼する時に、天惠は決して薄くはない。世界に向つて大いに誇り得る勝地の數々を惠まれてゐながら、其の利用法を知らなかつたに過ぎない。と云ふ處に氣が付きます。我が國は大いにこれを財源としなければならないのです。

そこで、先づ、第一の仕事は道路建設であり、

そして、その建設には、農業の比較的暇な時を利用して農民を働かしめ、非常な窮狀に陥つてゐる農民をうるほしたいとは前號にも書いて置きましたが、農民ばかりでない、常に都會に溢れてゐる失業者の群をも救濟し得ることになりませう。

そして、費用は國家が負擔するか地方自治體が持つかゞ問題になりますが、勿論、これは其の兩者の協力が必要であるのは云ふまでもないことだと思ひます。

○

いよ〳〵着手しようとする時には即ち設計には專門家の手が必要でありますが、實際の仕事には無數の勞働者を要し、それが直接には農民及び勞働者をうるほし、間接には日本全國をうるほし、しかも、それが外客を誘致する財源となるのですから、それ〳〵の地方民は誠意をも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

つて其の仕事に當らなければならない。
そして、先づ、道路が出來さへすれば、こまかい設備には追々と手を伸ばす人達が出て來ることは必定です。

疲弊こんぱいしてゐる農民及び其の他の勞働者を甦生せしむるに國立公園設立の計畫は非常に有意義です。

専門家の間には、我が國が所有する勝地のあれこれと其の優劣が論じられたり、又は、國立公園の地理的分布と云ふようなことも論じられて居りますが、とにかく、多くの識者も云つてゐるように、先づもつて、その第一着手は富士山を中心として箱根及び其の他を取り入れた一帶でありませう。

そして、いよ／＼公園が完成した曉に其の經營の任に當るものは其の地方の男女青年團が最も適任であるように思へます。男女青年團が國益のために且つ國の名譽のために誠實をもつて遊覽者を接待しなければならないと私は信じます。

して見たならば、先づ、差し當り、竹內茂代女史が目撃され、そして、注意されたような點に付てだけでも、富士山を取り卷く地方の婦人團體及び青年團は力を併せて大いに改善に着手すべきでありませう。

後の大なる完成を目標に先づ小さき點の改善を來年の登山期までには完成されることを竹內女史と共に希望致します。

殘暑きびしく耐へがたき折柄皆樣の御健康を祈り上げます。

昭和四年八月　山田嘉吉
山田わか

女の職業

加藤ひさ

門の柱が二本あるやうに男と女は相兩立して居るにも拘らず何故に女の賣物があつて男の賣物が無いのかと怪しまれる。正札附の女の賣物が追々その影を消すにしても未だ〳〵事實上、その取引が無くなるやうな時代は前途遼遠である。

餘りにも男の我まゝ勝手な振舞に奮起させられてか或ひは生活上の不安定に動かされてか近頃の女の職業的進出は夥しいものとなつて居る。そして、事實はどうであつても今の男の女に對する態度は、昔、男が他人の前で妻に重きを置いて話す事を恥のやうに考へて居たに反し他人の前で妻を輕蔑して話す事を恥のやうに考へる向きも現れて來て居る。そして、女は一歩づゝ一歩づゝ男と同格の道へと進みつゝあるにはあるが併し乍ら女を一段下に見る傾きは未だ〳〵夥しいものである。

同じ机を並べて終日同じ仕事をして居ても一方は男であるが故に倍額の給料を取り一方は女であるが故に半額の給料を取り、のみならず凡ゆる條件に於て五割の割引をされて居る。そして、何如に勤勉に働いても如何にその能力を發揮させて見ても到底或る限度以上には女は昇り得ぬのが今の一般の組織である。

前途の美しそうな夢を見ながら一生懸命に勉強した結果恐ろしい就職難の峠を越えてやうやく仕事を得た處で極く小數を除いては殆ど一定の型にはまつた箱の中でするやうな仕事のみを宛がはれてコツ〳〵無味乾燥に働かされるのであるから自然女の女らしいうるほいは消え失せてしまふ。

向上の道を求めた處で或る限度以上に行かれぬ事が

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

男かである限り女が精神的に萎縮するのは當然である。そして、美貌の持主はまゝよと或る華やかな道へと外れ走らうとし不美貌の持主はぜひなく重い心とからだを引きずつてその面白からざる勤めに行くべく餘儀なくされてゐるのである。

女なる故に進歩向上の道を遮り、女なるが故に廉い給料を拂ふ結果、實業界又は産業界に於ては女は到底男と肩を並べて行く事はできない。

男にも能力の勝れた人々と勝れざる人とがあるやうに女にも能力の勝れたのと勝れざるのとがある。であるから財力あり能力ある女は可成りめざましい活躍ぶりを實業界又は産業界に見せる事はできても財力のない女は能力はあつても殆ど其の力を發起せずにしまふのである。

勿論子供を生み第二の國民を保育する爲に全力を注いで婦人達は充分過ぎる程の仕事を受け持つて居るのであるが、子供を生み得ない女とか又は獨身の女には存分にその能力を發揮さすべき機會が與へられるべきである。

自由自在に屋外に出て働ける男が國家制度を作り、女が家庭の爲に自分全部をとられてそれにたづさはり得なかつたので財政的全權が男の手に移つた爲め賣買すべからざるもの 迄賣買されるやう になつてしまつた。

如何に女があせつて見た處で公に認められて居ない女はどうしても男と並行して行けないので、いはゞくやしまぎれに外の方面から、つまり男の性的需要の旺盛なるを利用しお金を取り上げると云ふやうな行爲が現はれて益々女は賤しまれるやうになつた。すばらしく吝嗇な人でも女にかけてはベロ／＼とお金をはき出すやうなことは個人的に見て痛快でもあり又お金の流通上好都合でもあるが、併し、人間對人間の行爲として恥ずべきものであるのは云ふまでもない。

であるから、男女に拘らずその能力を最高に發達せしむるやうな機會均等の制度にすることが國家の急務であり、文明國に於てはそうなくてはならぬものである。機會均等が與へられない間はどうしても變則な賣買關係が實現する。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

機會均等が實現される結果は或ひは男が實物になる場合も女が實物になる場合も出來るかも知れぬ。併しそう云ふ問題は私的問題であつてそれ迄根絶することはできるものでないが少くとも今の不公平はなくなる。そして、面白くないことには違ひないが男でも女でも自らを賣るやうな者はくだらない意氣地なしとしてかたづけしてしまへば國家の大問題ではない。

男でも女でも知力的に勝れた者は知力的指導者となり體力的に勝れた者は體力的指導者となり愚者を導き弱者を助けて進むならばどれ程堅固な國家が出來上るであらう。幸ひにして男性側にその了解がありそれが實行されるにしても今迄長い間抑へられて居た女性側はその知力に於て體力に於て男には遙かに劣つて居る。併しながら、その心持ちを持つて進むならばやがては兩者の間に明い了解ができるであらう、そして、着々と歩を揃へて進むならば兩者の爲國家の爲喜ばしい極みである。

どうせ男にはかなはないと云つて眉毛の引き方や鼻の頭を氣にする代りにどうかして男と同樣の仕事をして見たいと願つて仕事を研究的にする習慣を若い女性達に付けたいものである。

戀の勝利者に對する不滿の解剖

前夫とは立派に離婚の法律上の手續きまで終了した上、藤原義江氏と又立派に結婚した秋子夫人に對して社會は不服を云ふべき何物をも持たない筈です。にも拘らず、心から此の新らしい結婚を受容れることの出來ない何にかゞ存在してゐる。云ひかへれば、此の結婚に對して、不滿乃至不安を社會は感じてゐる。理くつでは云ふべき點はないが、どうも感情が承知しない。なぜでせう。

その不滿乃至不安を社會が感じる理由が私には、ほゞ分つてゐるような氣がします。秋子夫人が前夫との

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

間に子供を持つてゐなかつたならば、猶それより以上に、秋子夫人が既婚者でなかつたならば、秋子夫人の戀に對して、社會は其の純眞さ熱烈さに同情もし賛意を表するに吝かではないと思ひますが、それがさうではなかつた。まるで捨てた子に對して苦惱はみじんもないかのやうに新らしい戀人を追ふて世界をまたにかけてゐた。

戀愛至上主義者に云はせれば、既婚者であり子まである者でも猶且つ新らしい戀にかくも燃え得ることを人生の喜びとし、その戀を完成させることは個人の權利であると主張するのですが、併し、社會の常識は其處に大きな不安を感ずる。そして、その不安は先夫に對する同情が二分捨てられた子供に對する同情が八分位ひだと考へられます。

伊藤野枝さんが大杉榮氏に走つた時も社會は幾分の憤りを感じたのですが、それは、前夫辻氏の許に殘された子供に對する同情からでした。

突然母を失つた子供が明け暮れ母を慕ふて泣き叫んでゐる。にも拘らず、母は自分に子供があつたことなどは忘れ果てたかの如くに、新らしい甘い戀に醉ふてい、うつゝをぬかしてゐる。全然、子供を忘れてゐるわけではないでせう。けれども、さうした行動をとつてゐる以上はさう思はれても仕方がありません。

要するに、婦人が子を持つた以上、社會の常識はその婦人に母らしくあることを要求します。そして、それが社會の善のためだからであります。

戀は美しいが、併し、母性愛はより貴いことを有識無識のうちに社會は感じてゐるのです。乙女が純な戀をなし、健實な結婚をなし、母性愛ゆたかな母となるように社會は凡ての女性に對して要求します。けれども、その要求を全然蹂躪してゐる婦人を見出す時に、社會が不滿乃至不安を感じるのはけだし當然でありませう。實際に於て、又、凡ての母がさう云ふ態度に出るならば、世界は暗になりますから。

自然は、異性愛から、母性觀、それから、人類愛へと、愛の生活に階段を附して人類に賦與して置いてある。けれども、その階段を一歩々々登ることの代りに登るべき位置にありながら、いつ迄も愛の生活の最下

殿にまご〲してゐようとする時に、社會は不安を感じます。

勿論、千差萬別の狀態に置かれてある婦人の凡てが劍で押したように、自然が賦與した階段をコクメイに登つて行くことは出來ないでせう。けれども、少なくとも、社會の耳目に觸れるような位置にある人は、さう出來なかつた理由を充分に社會へ發表する義務がある。秋子夫人の場合には、少なくとも、二人の子供を不幸にしたに付いての止むに止まれなかつた理由を社會に納得して貰はなければならない。

尤も、藤原氏並びに秋子夫人は發表する處があつたようですが、それでも、猶、社會が不滿乃至不安を感じてゐると云ふのは、その理由がまだシツクリと世人の胸に受け容れられるだけ有力な理由で無いのかも知れません。

世間には母性愛に沒頭し過ぎて、異性愛を輕視し、そのために夫に不滿を抱かせ、家庭の空氣を冷たくする婦人が少なくなく、そして、これは困つたことであると同時に、いくつになつても異性愛にのみ自分の全部を左右されるような、人として女性として熟す時のないような婦人が跡を絕たないことも、實際困つたことゝあります。

最後にもう一言附け加へます。藤原氏と秋子夫人の結婚に對する社會の不滿を釀成したものは一つは新聞の責任であります。秋子夫人がその戀を完成したに付ては、一方に大きな犧牲を拂つてゐる。卽ち、前夫と二兒の生活を不幸のどんぞこに陷れてゐると云ふ悲しい事實があるにも拘らず、新聞は秋子夫人がさも偉いことをしたかのように、堂々と此の二人に附ての報導を怠らない。

そして、それは、健實であるべき家庭生活、威嚴あつてしかるべき家庭生活が、弊履の如くに捨てられることを肯定することになる。國民の幸福と力の源である處の家庭が最大侮辱を受けたことになる。そして、これが、社會が不滿を抱く最大原因でありませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

丸山警視總監に

米國の大政黨の根據タマニーが勢力をはつてゐた時代のニューヨークほど、腐敗した都會は、世界中何處にも無かつたと云はれてゐます。そして、その腐敗の原動力は、警察行政であると云ふこと、其の警察行政のうちでも最も社會を毒するものは、花柳界に對する警察の態度であると云ふことを、一人の貧弱な傳道師パークハースト師が喝破しました。

賣女は其の病毒をたゞちに飲食店に移植し、かくして、飲食店を通して政治家を墮落させ、引いては善良な市民を毒しつゝある事實を、パークハースト師は摘發し、警察改善が社會改良の特に政界改良の第一歩なりと公衆に向つて絶叫しました。

そして、此の眞理を第一に認めた人は、先の大統領ルーズヴエルトでありました。ルーズヴエルト氏は、パークハースト師の調査した事實を材料として、警察委員となり、ニューヨーク警察行政の大改善を計畫しました。彼の旺盛な實行力は、つひに警察を徹底的に改造し、タマニーの牙城を突き、タマニー派の巨魁をして米國中に身の置き處なからしめ、歐洲へ逃走せしめました。

その後ニューヨーク市政は着々と改善され、舊の姿を少しもとゞめないようになつたと云はれてゐます。

そして、この時、後に殘した一つの教訓は、「政界を墮落させるものは遊女である」と云ふことでした。

我が丸山警視總監が、此のへんのことに氣付いて居られるように見えるのは、心强い限りです。百五十二件もある二業地新設の申請も全部それ〲の警察を通じて却下し、今後とも二業地の新設は絶對に許可しない方針を言明されました。此の言明を徹底的に實行され、猶、進んで既設花柳街及び現今雨後の筍のように續出する不良カフェーの撲滅にまでも其の歩を進められることを希望して止みません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

新刊紹介

妊娠より分娩まで

竹内女史著

初妊娠の親友の令嬢のために書かれたもので、目次は、「胎教」「妊娠中に起り易き病氣」「妊娠中の運動」「帶」「初着と襁褓と寢具」「産室と備品と分娩具」「産婆の選定」「自宅分娩と入院分娩」「里へ歸へる習慣の可否」等凡て九項、醫師の立場からと母としての立場からと更に教育家としての立場から極めて親切に妊娠から分娩までの心得が說いてをります

産科醫としての徹底した知識と、二十有餘年間の誠意のこもつた實驗の結晶である上に、人間の生命に必要缺くべからざる愛をこめて書かれた此の小册子は凡ての婦人が必ず一册は所有してゐなければならないものです。

卷頭の挿畫は「人間の望みと慰めは東から輝く」と云つたシェキスピーアの言葉を根本觀念として作成された有名な畫で、畫面の圓心にはみどり兒が居り、若い母が合掌のかたちで身をもつて其の子供を覆ふて居り、その圓の外廓には、父が左の腕には、穀物の大束を抱へ右手を母と子の保護のためにのばしてゐる。父と母と子の三昧一體即ち人間の全社會を象徵する「東向きの窓」と稱される此の畫を見てゐると、子供は神から與へられるものであると云ふ本當に厳しゆくな氣持ちになります。菊半截四十頁の小册子で定價二十錢。本社で取次ぎますから希望者はお申込み下さいませ。

本誌定價表（臨時）			
	一册	金十錢	送料五厘
	六册	前金五十五錢	（送料共）
	十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和四年八月廿三日印刷納本
昭和四年九月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉
東京市牛込區岩松町五四
印刷人　大杉直次郎
東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會
振替東京五三六八八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN